## 特許協力条約

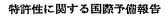
REC'D 18 NOV 2004

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

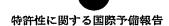
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

| 出願人又は代理人<br>の告類記号 P31821-P0  | 今後の手続きについ            | ては、様式PCT/   | I PEA/416を参照        | 似すること。                                  |  |  |
|--|----------------------|-------------|---------------------|---|--|--|
| 国際出願番号<br>PCT/JP03/09792   | 国際出願日<br>(日.月.年) 01. | 08. 2003    | 優先日<br>(日.月.年) 05.0 | 08.2002                                 |  |  |
| 国際特許分類 (IPC)<br>Int. Cl' H01]  | F 17/02, 27          | /29, 41/04  |                     |   |  |  |
| 出願人(氏名又は名称)<br>松下電器産業株   | 式会社                  |             |                     |   |  |  |
|  |                      |             |                     |   |  |  |
| 1. この報告書は、PCT35条に基づ<br>法施行規則第57条(PCT36条)の  |                      |             | 予備審査報告である。          | , |  |  |
| 2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で3 ページからなる。   |                      |             |                     |   |  |  |
| 3. この報告には次の附属物件も添付されている。<br>a M属書類は全部でページである。  |                      |             |                     |   |  |  |
| 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範<br>囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)                  |                      |             |                     |   |  |  |
| 第 I 欄 4. 及び補充欄に示<br>国際予備審査機関が認定し   |                      | おける国際出願の開   | 示の範囲を超えた補正          | を含むものとこの                                |  |  |
| b  |                      | 読み取り可能な形式   |                     | 種類、数を示す)。<br>表に関連するテー                   |  |  |
| 4. この国際予備審査報告は、次の内容  | を含む。                 |             |                     |   |  |  |
| <ul><li>図 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎</li><li> 第 II 欄 優先権</li><li> 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</li></ul> |                      |             |                     |   |  |  |
| □ 第IV欄 発明の単一性の欠如 区 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明                            |                      |             |                     |   |  |  |
| <ul><li></li></ul>   |                      |             |                     |   |  |  |
| ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・  | の思兄                  |             |                     |   |  |  |
|  |                      |             |                     |   |  |  |
| 国際予備審査の請求書を受理した日 29.01.2004  |                      | 国際予備審査報告を 2 | 作成した日<br>8.10.2004  |   |  |  |
| 名称及びあて先<br>日本国特許庁(IPEA/JP  | )                    | 特許庁審査官(権限   |                     | 5R 929                                  |  |  |
| 郵便番号100-8915<br>東京都千代田区設が関三丁目4   |                      | 重田 尚!       |                     |   |  |  |
|  |                      | 電話番号 03-3   | 581-1101 内          | 線 3565                                  |  |  |





| 第1 欄 報告の基礎  |   |
|---|---|
| 1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎  | <b>遊とした。</b>  |
| □ この報告は、  |   |
| 2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規<br>た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。  | 定に基づく命令に応答するために提出され<br>, )  |
| × 出願時の国際出願む類  |   |
| 」 明細告       ページ、 出願時に提出されたもの         第       ページ*、         第       ページ*、  | の<br>_ 付けで国際予備審査機関が受理したもの<br>_ 付けで国際予備審査機関が受理したもの   |
| 請求の範囲       項、 出願時に提出されたも         第       項*、 PCT19条の規定に         第       項*、         第       項*、         第       項*、  |   |
| 図面       ポージ/図、出願時に提出されたも第二ページ/図*、第二ページ/図*、ページ/図*、         配列表又は関連するテーブル配列表に関する補充欄を参照すること。  | A C. S. Company of the second |
| 3.       補正により、下記の書類が削除された。         明細審       第         請求の範囲       第         図面       第         配列表(具体的に記載すること)       」         配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)       」         | _ ページ<br>_ 項<br>_ ページ/図   |
| 4. □ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして □ 明細書 第 □ 請求の範囲 第 □ 図面 第 □ 配列表 (具体的に配載すること) □ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) □ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) | にした補正が出願時における開示の範囲を超<br>作成した。 (PCT規則70.2(c))<br>- ページ<br>- 項<br>- ページ/図   |
| * 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。  |   |



国際出願番号 PCT/JP03/09792

| 見解                 |                |      |  |
|--------------------|----------------|------|--|
| 新規性(N)             | 請求の範囲<br>請求の範囲 | 1-19 |  |
| 進歩性(IS)            | 請求の範囲<br>請求の範囲 | 1-19 |  |
| ·<br>産業上の利用可能性(IA) | 間求の範囲<br>請求の範囲 | 1-19 |  |

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

請求項1-19について/ 文献1: JP 2001-210521 A (松下電器産業株式会社) 200 1.08.03,全文,全図

文献2: JP 2000-151116 A (株式会社オーケープリント) 200.05.30, 段落【0002】-段落【0014】, 第13図-第17図

文献3:JP 2000-294890 A (日本特殊陶業株式会社) 2000.10.20,全文,全図

文献1に記載されたコイルにおいて文献2、3に記載された樹脂を用いることは当業者が容易になし得たことと認められる。